|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |

様式第５－（ロ）－②

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（ロ－②） 　 　 令和　　年　　月　　日 可児市長　冨田　成輝　様 　 　　　　　 　　　　　申請者 　 　 　　　 住　所　　　　　　　　　 　　　　　 　 　 　氏　名　　　　　　　　　　　　　 印　私は、　　　　　業（注2）を営んでいるが、下記のとおり、主要原材料である原油及び石油製品（以下「原油等」という。）の価格が著しく上昇しているにもかかわらず、製品等価格の引上げが著しく困難であるため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。記①原油等の仕入単価の上昇（注３） Ｅ 　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　主たる業種に係る上昇率­­　　　　　 ％　　　　　ｅ ×100－100　 　　　　　　　　 　　 　　　全体に係る上昇率　　　　　　　　 ％　Ｅ：原油等の最近１か月間における平均仕入れ単価　　　主たる業種に係る平均仕入単価 　　　　円全体に係る平均仕入単価　　　 　　　 　円　ｅ：Ｅの期間に対応する前年１か月間の平均仕入れ単価　主たる業種に係る平均仕入単価 　 　円全体に係る平均仕入単価　　 　 　 　円②原油等が売上原価に占める割合（注３） 　　 Ｓ 　　　　 主たる業種に係る依存率　　　　　　　　％ Ｃ ×100 　　　 　　 　　　　 全体に係る依存率　　　　　 　　 ％ Ｃ：申込時点における最新の売上原価 　　　 主たる業種に係る売上原価　　　 　　　　円　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 全体にかかる売上原価　　　　　 　　　　　 円 Ｓ：Ｃの売上原価に対応する原油等の仕入価格 主たる業種に係る仕入れ価格　 　　 　　 円　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 全体に係る仕入れ価格　　　　　 　　　　　 円③製品等価格への転嫁の状況（注４） Ａ 　 ａ 　　　　　　　　　　　　　 主たる業種に係る転嫁の状況　Ｐ＝　　 　　　 　　 Ｂ　　 ｂ 　＝Ｐ 　　　　　　 全体に係る転嫁の状況　Ｐ＝ 　　 　　　 　　  Ａ：申込時点における最近３か月間の原油等の仕入価格 主たる業種に係る仕入価格　 　　 　円　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 全体に係る仕入価格　　　　 　　　　　 円　ａ：Ａの期間に対応する前年３か月間の原油等の仕入価格 主たる業種に係る仕入価格 　　 円　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 全体に係る仕入価格　　　　 　　　　 円 Ｂ：申込時点における最近３か月間の売上高 主たる業種に係る売上高　　　 　　　 円　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 全体に係る売上高　　　　　　 　　　　 円　ｂ：Ｂの期間に対応する前年３か月間の売上高 主たる業種に係る売上高 円　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 全体に係る売上高　　　　　　 　　　　 円 |

（注１）本様式は、主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）　　　　　には、主たる事業が属する指定業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

（注３）主たる業種及び申請者全体の原油等の仕入単価、売上原価、原油等の仕入価格を記載。上昇率及び依存率が２０％以上となっていること。

（注４）主たる業種及び申請者全体の原油等の仕入価格、売上高を記載。Ｐ＞０となっていること。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に

対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

産第　　　号の

　　令和　　年　　月　　日

　申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

認定者名　可児市長　　冨田　成輝　　印

中小企業信用保険法第２条第５項第５号（ロ－②）認定申請にかかる別紙計算書

表１：事業が属する業種毎の最近１年間の売上高）

当社の主たる事業が属する業種は　　　　　　　　　　　　　（※１）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業種（※２） | 最近１年間の売上高 | 構成比 |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
| 全体の売上高 | 円 | 100％ |

※１：最近１年間の売上高が最大の業種名（主たる業種）を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※２：業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

表２：企業全体に係る原油等の仕入単価の上昇（最近１か月）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 最近１か月 | 前年同月 |
| 全体 | 主たる業種 | 全体 | 主たる業種 |
| 仕入価格 | 　　　　　　　　　円 | 　　　　　　　　円 | 　　　　　　　　　円 | 　　　　　　　　　円 |
| 仕入数量 |  |  |  |  |
| 仕入単価 | 【E】　　　　　　　円 | 　　　　　　　　円 | 【e】　　　　　　　円 | 　　　　　　　　　円 |

上昇率:（E/ｅ×100－100）＝　全体　　　　　　％≧20％　主たる業種　　　　　　％≧20％

表３：企業全体の売上原価に占める原油等の仕入価格の割合

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 売上原価 | 【Ｃ】に対する原油等の仕入価格 |
| 全体 | 主たる業種 | 全体 | 主たる業種 |
| 企業全体 | 【Ｃ】　　　　　　　円 | 円 | 【Ｓ】　　　　　　　円 | 円 |

（注）最新の売上原価及び原油等の仕入価格は、直近の決算期の値を用いることも可。

依存率：（S/C×100）＝　全体　　　　　　％≧20％　主たる業種　　　　　　％≧20％

表４：企業全体の製品等価格への転嫁の状況（最近３か月）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 原油等の仕入価格（今年） | 前年の原油等の仕入価格（前年） |
|  | 全体 | 主たる業種 | 全体 | 主たる業種 |
| 　　　　月 | 円 | 　　　　　　円 | 　　　　　　　　　円 | 　　　　　　　　　円 |
| 　　　　月 | 円 | 　　　　　　　　　円 | 　　　　　　　　　円 | 　　　　　　　　　円 |
| 　　　　月 | 円 | 　　　　　　　　　円 | 　　　　　　　　　円 | 　　　　　　　　　円 |
| 合　計 | Ａ:　　　　　　　　円 | 　　　　　　　　円 | ａ:　　　　　　　 円 | 　　　　　　　　　円 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 売上高（今年） | 売上高（前年） |
|  | 全体 | 主たる業種 | 全体 | 主たる業種 |
| 　　　　月 | 円 | 　　　　　　円 | 　　　　　　　　　円 | 　　　　　　　　　円 |
| 　　　　月 | 円 | 　　　　　　　　　円 | 　　　　　　　　　円 | 　　　　　　　　　円 |
| 　　　　月 | 円 | 　　　　　　　　　円 | 　　　　　　　　　円 | 　　　　　　　　　円 |
| 合　計 | Ｂ:　　　　　　　　円 | 　　　　　　　　円 | ｂ:　　　　　　　 円 | 　　　　　　　　　円 |

Ｐ：（Ａ÷Ｂ）－（ａ÷ｂ）＝　全体　　　　　＞０　主たる業種　　　　　＞０

上記について相違ありません。

令和　　年　　月　　日

申請者

住　所

　　　　名　称

代表者　　　　　　　　　　　　　　　　　　印